

TEL 233 340 000
 FAX 224 313 684
 Email gakko@jpschool.cz

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び 共に学ぶ 豊かな心と国際性あふれる たくましい児童生徒の育成」

目指す子ども像

「かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子」

「今年の運動会では、勝敗よりも大切なものが見えたような気がします。」

(中2 津村さん)

「くつがぬげてくやしかったけれどさいごまであきらめずにはしました。しろぐみのてんとでみんながはげましてくれました。うれしくてがんばりました。」(小1 たけうちくん)

「ときょうそうで4いになったのでくやしかったです。それからあかぐみがまけたのでくやしかったです。だけどママががんばったねといってくれたからなくのものがまんしました。」(小1 むねたさん)

「わたしは、ダンスをさいごまで見ている人もたのしくなるようなえがおで、めあてをがんばられたのでうれしかったです。」(小2 すずきさん)

「ダンスや大玉、ときょうそうなどをえがおでげん気ががんばれました。なぜかという、おとうさんとおかあさんがいっぱいおうえんしてくれたからです。」(小2 そねさん)

「僕は運動会で負けちゃったけど、勝ち負けよりも自分ががんばって協力してできたのでよかったです。ダンスでは、赤組も白組もぜんいんで力を合わせてダンスをしたら、見ている人も楽しくなって手びょうしをしてくれたので、協力してできているんだなあと思いました。」(小3 川原くん)



ます。」(小4 年萩野くん)

「ときょう走では、走る前に『わーっ!』とか『がんばれー!』などのおうえんが聞こえて、すごいやる気が出てきました。『がんばるぞー、おー!』『よーい・・ピッ!』ふえがなってぼくは走った。『いけー!』『ガンバレー!』『がんばって一位をとるぞー!』そしてぼくは、一番にゴールテープを切った。」(小4 齊藤くん)

「がんばった中で、とてもがんばったことは二つあります。一つ

田中児童生徒会長あいさつ (抜粋)

熊本県では、仮の校舎や運動がやっと始まったばかりです。運動会をしたくてもできない、そんな小中学生がたくさんいます。ですから僕たちは今、こうして運動会ができるという喜びを感じつつ、熊本県の仲間が届くような、熱意と声援のあふれる、そんな運動会にしましょう。





目はリレーです。中学部が考えてくれたバトンパスの工夫を使ってやったのと全力でがんばって走ったからです。二つ目は応援合戦です。私は応援代表だったので、とくにがんばりました。みんなの前で、観客席の近くなので緊張しました。」
(小5 野出さん)

「印象に残っている種目は、三つあります。一つ目は、表現のダンスです。理由は、ぼくはダンスが好きなので楽しくできましたし、終わってからお母さんが『すごくキレイしてたよ』と言ってくれてうれしかったです。来年もダンスをやる時は、君がいるのようにキレイしているダンスをおどりたいです。」 (小5 池くん)

「ハイタッチをした時とても『仲間』を感じられた。どうしてかという今回の運動会でうたちゃんが日本へ帰ってしまうからみんなでハイタッチをした時にもううちちゃんもおわかれかと思ったからだ。」 (小6 鳥居くん)

「仲間がとりやすいようにバトンをパスしてあげただけで、ものすごくうれしかったのですが、最後まであきらめずに本気で走れたので、今年の運動会でわかったことは、一人じゃなにもできない、仲間がいるから楽しいし、がんばれる。相手がいるから、本気になれるということがわかりました。」 (小6 二神くん)

「リレーは心をつないでバトンもつなぎ、最後まで仲間を大事にすることができたのでよかった。やっぱり仲間は大切だと改めて実感した運動会でした。」 (小6 田中さん)



「僕が運動会で一番楽しかった競技は、大玉転がしでした。なぜなら、大玉転がしは、応援合戦以外で、唯一白、赤全員でできる競技だからです。そして、うれしかったこともあります。それは、大玉の時、敵である白チームを『がんばれ』などの応援をしてくれたことです。これは運動会ならではの喜びなので、これからも、このような運動会を続

けてほしいです。」 (中1 清水くん)

「表現では、自分一人で踊っているのではなく、周りの仲間がいる。みんなで踊っているからこそ、いい表現ができたのだと思う。さらに、心には仲間がいる、と思っていたら、自然と勇気が出て、やる気がでた。運動会で勝てたのはうれしいが、みんなと協力できたのはもっとうれしかった」

(中1 佐藤くん)

「紅組は敵だけど、お互いにおもいきり戦うことができたと思う。最後の方私は泣いてしまって特にいいことも言えてなかった。たぶん思いっきり戦えてたくさんがんばったからだと思う。これからまだたくさん行事があるけど、運動会みたいにもっとがんばっていきたい。」 (中2 西中さん)

「中学部と応援団が歌もダンスも体型移動も応援合戦の内容のほとんどを一緒に考えてくれ、赤組のみんなも一生懸命ダンスを覚えてくれました。白組団とも、団長同士二人でがんばることができました。今まで表面だけで協力という言葉を使ってきましたが、今回は本当にみんなが協力してくれたと感じました」

(中2 林さん)



学校のメールアドレスをセキュリティ強化のため変更しました。当分は旧来のものも使えます。

☆新アドレス gakko@jpschool.cz ☆